



森のなかま

2014年4月号

NO. 72 (継続217号)

NPO法人かながわ森林インストラクターの会 <http://www.forest-kanagawa.jp> 発行人 久保 重明
〒243-0014 厚木市旭町1丁目8-14・グリーン会館 TEL046-280-4101・FAX046-280-4102

第5回森林文化講演会 『もっと豊かな森・役に立つ森を創ろう』

— 森と人との歴史から 接続可能な森と社会を考える —

講師：『森林飽和』の著者 太田 猛彦 氏

< 森林文化部会 理事 高橋 修 9期 >

平成26年2月16日(日)に桜美林大学淵野辺 PFC において、東京大学名誉教授・太田猛彦氏をお招きし、森林文化部会第5回講演会を開催いたしました。

今回は講演会直前に大雪となり、交通機関の乱れている中、101名(応募者111名)の方のご参加をいただきました。

今年の講師は、治山・治水をご専門とされており、冒頭は3年前の東日本大震災における防災林の状況から話が始まり、1950年頃の河川より森林の状況にさかのぼることで、過去より森林と日本人の生活が密接に関連付けられていたとの解説がありました。

更には燃料、肥料、衣食住の変化により森林の役割が大きく変わってきていることへの危惧や問題点への解説があり、これからの森林について多面的機能の持続的利用の重要性(使う森と守る森)の話など、今までと違う視点での解説も多くあり、いろいろな角度から考えさせられる講和であったと思います。

参加者のアンケートにも続編の希望が多く寄せられており、期待に添えることができたのではないかと考えています。

参加していただいた方々には貴重な時間をいただき、誠にありがとうございました。



太田 猛彦 氏 プロフィール
1941年 東京生まれ
東京大学名誉教授
元職：
日本学術会議会員、日本森林学会会長、
砂防学会会長、日本緑化工学会会長



主催 : NPO法人かながわインストラクターの会
 後援 : 神奈川県、相模原市、神奈川県森林協会（支援）
 公益財団法人 かながわトラストみどり財団
 公益財団法人 相模原しみどりの協会
 協力 : 桜美林大学

(写真提供 : 森林文化部会)



かながわ森林インストラクターの会は『緑の募金』支援団体としても取組んでいます。
 全国で5番目/NPO法人で初委嘱されています。

■ ■ ■ 新掲載のお知らせ

今月号より定期掲載(毎月の連載ではありません)で新たに『香りの図書館館長“谷田貝 光克 氏”』に御執筆いただく事になりました。木質材料化学、天然有機化学、木材成分利用等への造詣でどのような事を書いて頂けるのか(飛び出してくる)、楽しみです！！

執筆題目は

『 森のめぐみ (シリーズ) 』

- 1回目 森のめぐみ (今月号の掲載は3ページをご覧ください)
- 2回目以降の題目は未定です。

<香りの図書館 館長 谷田貝 光克 氏のプロフィール>
 東京大学名誉教授、 前秋田県立大学教授、 木材高度加工研究所所長
 炭やきの会会長、 グリーンスピリッツ協議会会長

・参考) 香りの図書館ホームページ

<http://www.fragrance-j.co.jp/library/>

・参考) 木材高度加工研究所ホームページ

<http://www.iwt.akita-pu.ac.jp/Personal/yatagai/Japanese/default.php>

